

## 〔別添2〕

### 遠隔授業の受講に当たっての留意事項

- ① 北海商科大学LMS (CoursePower) を利用した遠隔 (オンデマンド型) 授業では、CoursePower等に掲載された資料や動画等のコンテンツを基に自宅等で学習し、メール等を用いた質疑応答、小テストの受験・レビューや課題 (レポート) の提出等を行います。基本的に時間割の曜日・時限にかかわらず受講できますが、小テストや課題等の締め切りに気を付けて、計画的に学習を進めましょう。
- ② オンライン会議システムZoom等を利用した授業では、講義等を同時配信 (ライブ配信) し、学生は自宅等でパソコン、スマートフォン等の情報端末からインターネットに接続して受講します。Zoomによる授業は、学生用メールアドレスから作成されたZoomアカウントにより参加可能です。なお、いずれの情報端末を使用する場合も、Zoomアプリケーションを最新版にアップデートしておいてください。
- ③ ハイブリッド型 (複合型) 授業では、上記①のCoursePowerを利用したオンデマンド型授業と上記②のZoom等による同時配信型授業を組み合わせた授業を受講します。
- ④ 遠隔授業を受講するための情報端末としては、スマートフォンも利用できますが、画面が小さいため、可能な限りノートパソコン (キーボード付きタブレット端末を含む。) やデスクトップ型パソコン (カメラやマイク付が望ましい。) の準備をお願いします。Zoom等による授業では、受講者に映像や音声の使用を求めないことは少ないと思いますが、双方向の参加が不可欠な授業の場合では、カメラやマイク・スピーカーが必要となる場合があります。
- ⑤ 遠隔授業は、同時配信型 (リアルタイム) の授業を最小限に留め、CoursePowerの活用等により、できる限りデータ量が大きくならないように配慮して実施しますが、自宅等で十分なインターネット環境 (Wi-Fi環境) が整わない場合は、学内のコンピュータ室を利用することができます。なお、学内のコンピュータ等にカメラやヘッドセットは付属していませんので、使用する際は各自で用意し利用してください。
- ⑥ CoursePowerでは、遠隔授業の予定や講義等に関する情報を見ることができます。授業担当教員からのアナウンスも掲載されますので、メールのリマインダーに欠かさず目を通すとともに、内容を必ず確認してください (注1)。  
(注1) 授業担当教員が授業コンテンツを準備中の場合、内容を見られないことがあります。
- ⑦ 遠隔授業を受講する際は、以下のルールを遵守してください。ルールに違反した場合、本学学則による懲戒処分の対象となり得ることはもとより、不正電磁的記録に関する罪 (コンピュータ・ウイルスに関する罪) もしくは不正アクセス、又は、著作権の侵害などにより法律に基づく処分を受けることがあります。なお、遠隔授業だけでなく対面授業を受講する際も同様です。
  - 1) CoursePowerやZoomなど遠隔授業や資料にアクセスするIDやパスワードなどを他人と共有しないこと。
  - 2) 自身のIDやパスワードを友人・知人等にSNSなどで教えないこと。
  - 3) 授業の様子を写真に撮ってインターネット上で公開したり、SNSなどで共有したりしないこと。同じクラスの学生だけが参加するSNSも同様。
  - 4) 授業の内容を授業担当教員の許可なく録音・録画しないこと。また、それをインターネット上で公開しないこと。
  - 5) CoursePowerなどにアップロードされた授業の資料 (動画や音声ファイル等も含む。) を授業担当教員の許可なく再配布しないこと。
  - 6) 遠隔授業等に対する不正なアクセスその他授業を妨害するなどの行為をしないこと。

#### ■情報機器利用環境の整備

学内に新たにアクセスポイントの設置し、キャンパス内において無線LAN接続ができるような環境整備に努め、これらを利用できる自学自習の場所も確保する予定です。